

宮崎県小学校体育連盟標準記録認定要領

1 目的

児童の記録の向上に対する意識を高め、望ましい運動への生活化を図るとともに、学校体育の発展に寄与することを目的として宮崎県小学校体育連盟標準記録を設定する。

2 趣旨

- ① 宮崎県小学校体育連盟標準記録は、県下児童の水泳及び陸上運動への記録向上・意欲を高めるためのものとする。
- ② 宮崎県小学校体育連盟標準記録は、県下教師の指導力向上の資料とするものとする。

3 各種目の標準記録

《水 泳》～A標準は、27年度からやる地区はなくなった。

| 種 目 名 | A標準記録（とびこみ有り） | | B標準記録（とびこみ無し） | |
|---------|---------------|--------|---------------|--------|
| | 男 子 | 女 子 | 男 子 | 女 子 |
| 25m自由形 | 16秒5 | 17秒5 | 18秒5 | 19秒5 |
| 50m自由形 | 36秒0 | 38秒0 | 38秒0 | 40秒0 |
| 100m自由形 | 1分20秒0 | 1分25秒0 | 1分22秒0 | 1分27秒0 |
| 25m平泳ぎ | 22秒0 | 23秒0 | 24秒0 | 25秒0 |
| 50m平泳ぎ | 46秒0 | 47秒0 | 48秒0 | 49秒0 |
| 100m平泳ぎ | 1分40秒0 | 1分45秒0 | 1分42秒0 | 1分47秒0 |
| 100mリレー | 1分11秒0 | 1分15秒0 | 1分19秒0 | 1分23秒0 |
| 200mリレー | 2分33秒0 | 2分35秒0 | 2分41秒0 | 2分43秒0 |

※リレー種目においてB標準記録が適用できるのは、4人ともとびこまない場合のみとする。

《陸 上》

| 種目名 | 男 子 | 女 子 | 種目名 | 男 子 | 女 子 |
|-------|------|--------|----------|--------|--------|
| 100m走 | 14秒0 | 14秒7 | 1000m走 | 3分20秒0 | |
| 200m走 | 29秒5 | 31秒0 | 走り幅跳び | 4m35cm | 3m90cm |
| 50mH走 | 8秒5 | 9秒3 | 走り高跳び | 1m30cm | 1m22cm |
| 80mH走 | 12秒6 | 13秒5 | ソフトボール投げ | 58m | 40m |
| 600m走 | | 1分58秒9 | 400mリレー | 57秒0 | 60秒0 |
| 800m走 | | 2分50秒0 | | | |

4 認定基準

- ① 各小体連主催の水泳教室及び陸上教室で公認された記録とする。
- ② その他、県小体連が認定した記録とする。
- ③ 混成で実施したリレー種目は、男子種目として取り扱う。
- ④ リレー種目については、学校単位で編成することとする。

【記録測定方法】

(水泳の部)

- (1) 計測は、計時員2人で2個のストップウォッチ（1人1個のストップウォッチ）を使って計測し、遅い方のタイムとする。
- (2) 百分の一以下は切り上げる。

(陸上の部)

- (1) 計測は、計時員2人で2個のストップウォッチ（1人1個のストップウォッチ）を使って計測し、遅い方のタイムとする。
- (2) 百分の一以下は切り上げる。
- (3) スタートについては、スタンディング、クラウティング両方可とする。
- (4) 走り幅跳びの計測は、踏み切り線からとする。
- (5) 走り高跳びは、背面跳びを認めない。
- (6) ソフトボール投げは、1号ボールとし、サークル直径は2mとする。
- (7) 走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げは、3回試技とする。但し、運営上試技回数を減らすことができる。

- ※ 昭和61年一部改正、平成2年種目追加
- ※ 平成19年度に水泳B標準記録設定（とびこみ不可のプールを使う地区への配慮）
- ※ 平成20年度に水泳B標準記録の見直し（リレー種目のみ）
- ※ 平成21年度に記録測定方法追加・修正
- ※ 平成23年度に一部修正
- ※ 平成24年度に一部修正（標準記録と上位入賞者の認定方法の区別）